

ねんりょうでんちじどうしゃ

燃料電池自動車はどんな車？

ねんりょうでんちじどうしゃ

○ 燃料電池自動車とは

- ◆ 燃料電池自動車は、水素を燃料とし、走行時に水しか出さない車で、水素と酸素の化学反応によって作った電気を使ってモーターで走るよ。

水素は、空気と同じ気体で、地球上で一番軽いんだ。
色もおいもないから目には見えないけれど、正しく
使えば安全で、しかもすごい力を持っているんだ！



ねんりょうでんちじどうしゃ
燃料電池自動車のしくみ

水素をうまく使えば、空気がきれい
になったり、地球温暖化も防げ
るんだ！



出典：HYSUT

ねんりょうでんちじどうしゃ

○ 燃料電池自動車のメリット

かんきょう やさ 環境に優しい

二酸化炭素や有害な排気ガスが
なく、出るのは水だけ！

かいてき 快適な走り

ガソリン車と比べて、走行時の
音や揺れが少ないため、快適！

さいがい 災害時も安心

燃料電池自動車を電源にして
、一般家庭の1週間程度の電気が
使えるよ！

色々なエネルギーから 作れるよ

太陽光などから水素を作ること
ができるよ！

地球に優しい車

ねんりょう 燃料もスムーズ

約3分で満タンにすることが
でき、ガソリン自動車と同じぐら
い走れるよ！

○ 市役所の車として燃料電池自動車を使用

川崎市では、3台の燃料電池自動車を使用しているよ。

